

研究課題名	肝細胞癌患者の治療経過におけるバイオマーカーに関する研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院 消化器科
研究責任者	所属 消化器科 氏名 安井 豊
研究期間	(西暦) 2020年3月 ~ 2025年3月
研究の意義・目的	肝細胞癌の治療経過には患者さんの背景肝疾患の状態や腫瘍の条件など様々な要因が関与しますが、治療経過を予測する指標（バイオマーカー）は未だ確固たるものが存在しません。2016年から2019年にかけて複数の薬剤が肝細胞癌の治療薬として承認され、薬剤の効果や適切な薬剤選択につながるバイオマーカーを解明することは今後の肝細胞がん治療を最適化するうえで非常に重要な課題です。
研究の方法 (対象期間含む)	2009年4月～2025年3月に武蔵野赤十字病院消化器科にて肝細胞癌治療を受けられた方の中で、治療前・治療開始1か月後・2か月後の採血をされた方を対象に、血清・血漿の残余検体を用いて種々のバイオマーカーを測定し、肝疾患の状態・治療効果・予後との比較を行います。これにより個々のバイオマーカーがどのような臨床的指標であるかを明らかとします。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①本研究で取り扱う患者さんの個人情報（年齢、性別、身長、体重、背景疾患等）・腫瘍因子・治療方法・血液検査所見・予後・治療効果・副作用などを診療録から抽出し、匿名化して用います。 ②診療録上の患者情報、血清・血漿の残余検体を用います。これらは通常の診療の中で採取されたものであり、本研究において追加で患者さんから検体を採取することはありません。また、研究発表などの際にも患者さん個人が特定できる情報が報告されることはありません。 ③武蔵野赤十字病院消化器科部長 黒崎 雅之、消化器科 土谷 薫、安井 豊、金子 俊 ④管理責任者：武蔵野赤十字病院消化器科 安井 豊
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之 安井 豊 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525